

予 算 要 求 資 料

令和6年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：私立学校振興費

事業名 私立学校等光熱費高騰対策支援交付金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 私学振興・青少年課 私学助成係 電話番号：058-272-1111(内3032)

E-mail：c11151@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 5,586 千円 (前年度予算額： 0 千円)

<財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	5,586	0	0	0	0	0	0	0	5,586
決定額									

2 要 求 内 容

(1) 要求の趣旨 (現状と課題)

- 令和4、5年度に、物価高騰による経営への影響を受けた学校法人を支援するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用して、私立学校に対して、電気・ガス料金の高騰分として交付金により支援を行った。
- 令和6年度においても、光熱費は高水準にあることから、引き続き、交付金により学校法人を支援する。

(2) 事業内容

私立学校設置学校法人に対して、光熱費 (電気、ガス代) の支援を行うため校種ごとに児童生徒数に下記の単価を乗じた額を交付金を交付

- ・ 幼稚園：140円、小学校：230円、中学校335円、高校 (全日制) 215円
高校 (通信制) 55円、専修学校230円、各種学校130円

(3) 県負担・補助率の考え方

国10/10負担

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
人件費		
旅費		
需用費		
役務費		
委託料		
工事請負費		
交付金	5,586	私立学校等光熱費高騰対策支援交付金
その他		
合計	5,586	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- 「第3次岐阜県教育ビジョン」における政策の目的
- 3 未来を切り拓くための基礎となる力を育む教育の推進
- 19 私立学校教育の振興
 - ・岐阜県の教育における私立学校が果たす役割の重要性に鑑み、私立学校運営の安定と教育条件の維持向上を図るため、引き続き私学助成の推進に努めます。

(2) 国・他県の状況

- ・国の「物価高克服に向けた追加策において、学校施設の電気代等の負担増への支援を掲げている。

(3) 後年度の財政負担

単年度事業

(4) 事業主体及びその妥当性

私立学校助成事務は県の事務であり妥当

事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

1 事業の目標と成果

（事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか
 私立学校に対して、光熱費の支援を実施（単年度）

（目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R3年度 実績	R4年度 目標	R5年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

○指標を設定することができない場合の理由

交付金の交付であり、設定困難

（これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> 取組内容と成果を記載してください。
令和 3 年度	令和5年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

2 事業の評価と課題

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない 	
(評価)	電気・ガス代は高騰しており、支援が必要
3	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない 	
(評価)	
<ul style="list-style-type: none"> 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている 	
(評価)	

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> 事業が直面する課題や改善が必要な事項
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

(他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】